

第4次調布市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

第4次調布市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）は、「策定の視点」等を踏まえ、計画の策定を行いました。

【計画の概要】

策定の視点

- ① 社会情勢の変化や国内外の動向への対応
- ② 調布市の関連計画との連携・整合
- ③ SDGsへの貢献が見える化した計画の策定

削減目標・計画期間

短期目標：令和7（2025）年度

温室効果ガス（二酸化炭素）の排出量を
令和元（2019）年度比 **8.4%以上削減**

中期目標：令和12（2030）年度

温室効果ガス（二酸化炭素）の排出量を
令和元（2019）年度比 **33.8%以上削減**

令和3（2021）年度

令和7（2025）年度

令和12（2030）年度

計画期間5年間

次期計画

取組内容

1 チーム調布市役所の率先行動

各職場で日常業務を通じ「省エネルギー」「省資源・ごみ減量」「プラスチック対策」「グリーン購入」を実施

3 再生可能エネルギーの導入拡大

公共施設で使用する電力の再生可能エネルギーへの転換促進、環境配慮契約の導入等

4 ゼロエミッションビークル（ZEV）の導入の推進等

公用車ZEVの導入、再エネ充電設備の普及促進等

2 施設の新築、改修時の取組

（1）施設の新築、増築、改修等での環境配慮

再生可能エネルギー等の活用、建物の断熱性能の向上、暑熱対策の導入、省エネルギー診断等によるエネルギーマネジメントの実施等

（2）設備機器の更新・導入に当たっての環境配慮

省エネ型設備の積極的な導入、建物や敷地内での緑化

（3）設備の保守・管理に関する取組

設備の運用改善、フロン漏えいの防止、施設管理マニュアル等の作成等

チーム調布市役所の率先行動（抜粋版）

<p>アクション1 省エネルギー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①電気、都市ガス等のエネルギー使用量の削減 ②水の使用量の削減（節水） ③自動車の使用に係る燃料消費量等の削減
<p>アクション2 省資源・ごみ減量</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①廃棄物の発生量を削減する取組 ②紙の使用量を削減する取組 ③食品ロスを削減する取組
<p>アクション3 (CHOFUプラスチック・スマートアクション) プラスチック対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①プラスチックの使用抑制 ②会議やイベント等での使い捨てプラスチック製品の削減 ③その他（啓発の実施）
<p>アクション4 グリーン購入</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①物品購入時の配慮 ②イベント等におけるカーボン・オフセット



▲市内広報誌「ちょうふISO譜」



▲ペーパーレス化の推進

調布市環境基本計画等改定 ニュースレター

最終号

令和3(2021)年
3月発行

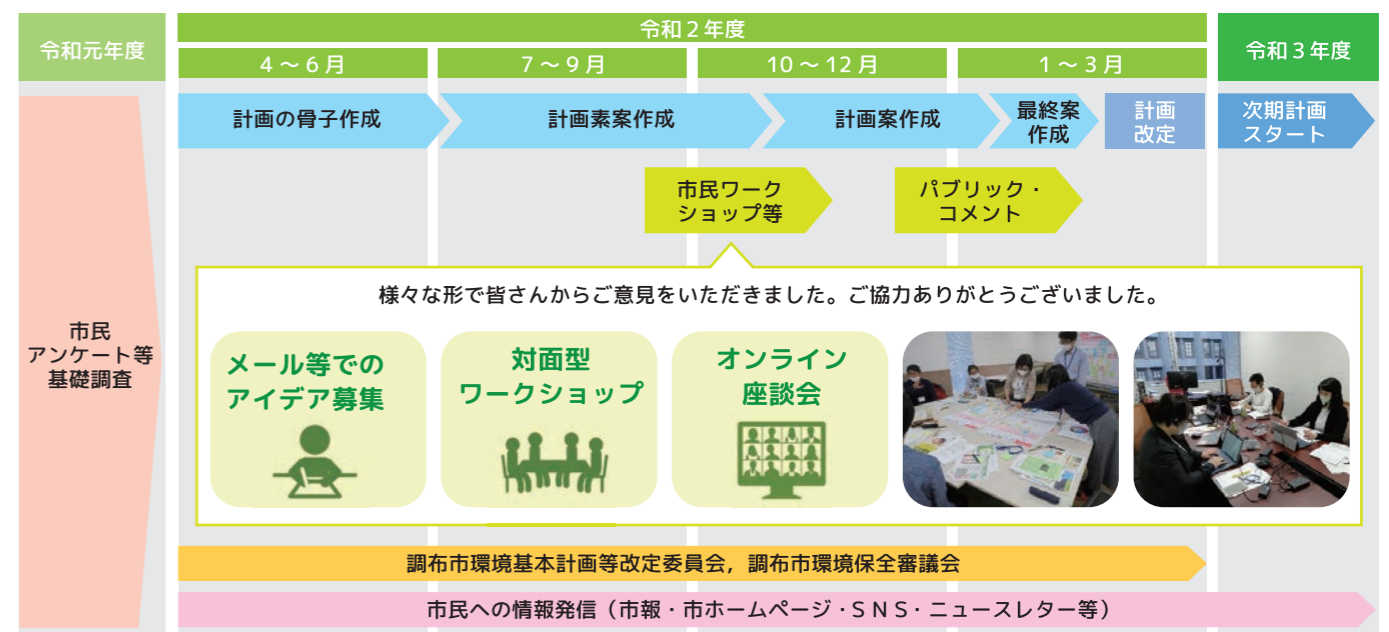
刊行物登録番号
2020-195

調布市環境基本計画を改定，調布市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）及び同（事務事業編）を策定しました

2年間にわたり、多様な市民参加を实践しつつ、調布市環境基本計画等改定委員会において計画改定等作業を進め、令和3年3月に「調布市環境基本計画」を改定、「調布市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定しました（取組経過は下図参照）。

また合わせて、調布市役所の率先した地球温暖化対策の取組等を取りまとめた「第4次調布市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」も策定しました。

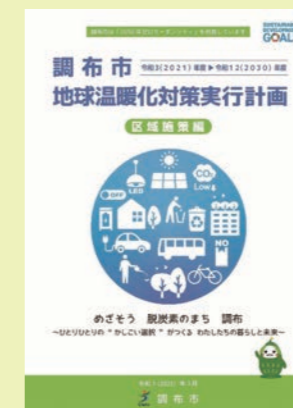
今後は、各計画に基づいて取組を進め、進捗状況は毎年度発行する「環境年次報告書」等を通じて報告していきます。



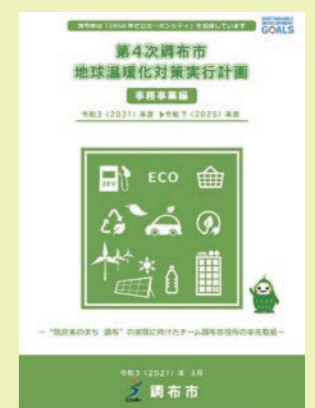
計画の詳細は市ホームページでご覧いただけます



調布市環境基本計画



調布市地球温暖化対策実行計画
（区域施策編）



第4次調布市地球温暖化対策実行計画
（事務事業編）

調布市環境基本計画（改定版）

調布市環境基本計画は、「改定の視点」等を踏まえ、計画の改定を行いました。

【計画の概要】

改定の視点

- ① 強靱で持続可能な社会の実現に向けた取組を推進する
- ② 地球温暖化対策をめぐる動向に対応する
- ③ 新たな環境問題、経済・社会システムの変化に対応する
- ④ 調布市の特性とこれまでの取組を生かす
- ⑤ 市民、事業者の行動を更に促進する

目指す環境の将来像

未来に続く、緑と水あふれるほっとするまち 調布

—私が守る地球、私が育む調布の自然と暮らし—

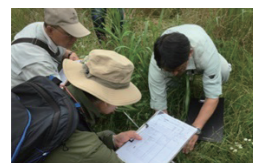
改定後の計画期間：令和3（2021）年度～令和7（2025）年度まで（5年間）

基本目標	施策の方針	見直しのポイント！
基本目標 1 豊かな緑と水や 多様な生物を育むまち	1-（1）緑と水の保全・再生 1-（2）生物多様性の保全・活用	・都市農地の保全に関する 取組内容の拡充
基本目標 2 人と環境が調和する 快適で美しいまち	2-（1）美しい街並みの形成 2-（2）快適な空間の確保	見直しのポイント！
基本目標 3 安心して暮らせる生活環境が 確保されるまち	3-（1）公害のない環境の維持	・「低炭素」から「脱炭素」 への転換 ・プラスチックごみ、食品 ロスの対策
基本目標 4 脱炭素で循環型の 社会を目指すまち	4-（1）脱炭素化に向けたまちづくりの推進 4-（2）循環型まちづくりの推進	見直しのポイント！
基本目標 5 みんなの力でより良い 環境を目指すまち	5-（1）環境教育・環境学習の推進 5-（2）連携・協働による環境保全活動の推進	・活動に関心はあっても 参加できていない層へ の働きかけ

重点プロジェクトの紹介

1 市民の心の安らぎ 緑と水を守るプロジェクト

調布市の特徴である、かけがえない自然（緑と水）を保全し、多種多様な生きものの命の育みを守ります。



自然環境や生物調査の実施・把握と結果の公表



崖線樹林地等の保全管理

2 みんなで目指す 環境先進都市プロジェクト

省エネ、再エネの普及・啓発を積極的に行い、地球温暖化に伴う気候変動の緩和と適応への取組を進めます。



CHOFUプラスチック・スマートアクションの推進



再生可能エネルギー由来の電力の選択に関する普及啓発

3 みんなが主役 環境を学んで楽しむプロジェクト

環境教育・環境学習を通じて、全ての人を楽しみながら環境を学び、持続可能な社会づくりに向けて進んでいきます。



雑木林ボランティア講座の実施による人材育成講座の実施



小中学生への環境活動機会の提供

調布市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

調布市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）は、「策定の視点」等を踏まえ、計画の策定を行いました。

【計画の概要】

策定の視点

- ① パリ協定後の国、東京都の削減目標を踏まえた、新たな目標を設定する
- ② SDGsの目標達成に向けた貢献、2050年までに脱炭素社会を目指した取組を推進する
- ③ 気候変動による影響への対応（適応策）を進める
- ④ 調布市の温室効果ガス（二酸化炭素）排出量に占める割合の高い家庭、事業所（市役所を含む）における対策を推進する
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症を契機とした経済・社会システムの変化、「新しい生活様式」を踏まえた対策を推進する

目指す将来像と削減目標

めざそう 脱炭素のまち 調布

～ひとりひとりの“かしこい選択”がつくる わたしたちの暮らしと未来～

計画期間：令和3（2021）年度～令和12（2030）年度まで（10年間）

中期目標

令和12（2030）年度 温室効果ガス（二酸化炭素）の排出量を平成25（2013）年度比 **40%削減**

長期目標

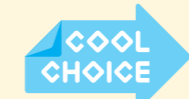
2050年 温室効果ガス（二酸化炭素）の **排出実質ゼロ**



施策

1 脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルの普及

「賢く選ぶ・楽しく取り組む」をテーマに省エネルギーに関する普及啓発や地球温暖化について学ぶ環境学習の充実を図ります。



未来のために、いま選ぼう。省エネ家電製品への買換えを進める等の選択の推進

2 再生可能エネルギー等の利用推進

住宅・事業所等に再生可能エネルギー設備の設置を促進するとともに、再生可能エネルギー由来の電力利用に関する普及啓発を進めます。



公共施設の太陽光発電設備

3 スマートシティの実現

地域におけるエネルギーの効率的利用、交通、緑の活用に着目し、温室効果ガスの削減に貢献するまちづくりを推進します。



シェアサイクルの活用

4 循環型社会の形成

ごみの発生抑制を最優先し、資源の有効利用を進めます。中でも化石資源を主原料とするプラスチックごみの対策、食品ロス対策を推進します。



市報での食品ロス削減の啓発

5 気候変動への適応

猛暑日の増加に伴う熱中症の発生、極端な気象現象の頻発等、暮らしや事業活動に影響を及ぼし始めている気候変動による影響について、市民・事業者への情報提供を進めるとともに、被害の軽減・回避のための対策を進めます。



A 調布駅前広場に設置したミスト噴霧機能のついたパーゴラ
B 可搬式緑化ベンチ
C 緑のカーテン